

横浜信用金庫 PRESENTS

チャリティーコンサート

音楽がつなぐ、地域と地域、心と心

with 神奈川フィルハーモニー管弦楽団

能登地域復興応援

このコンサートの入場料の一部を
能登半島地域の復興支援に寄付致します。

管弦楽

神奈川フィルハーモニー管弦楽団

2026
5.22 金

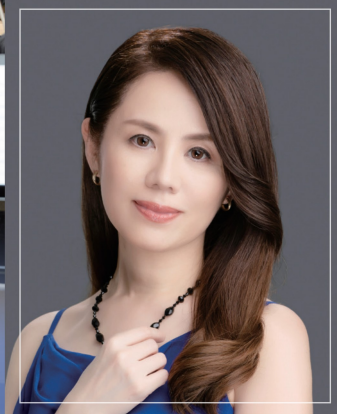
19:00開演 [18:15開場]
横浜みなとみらいホール 大ホール



指揮

沼尻 竜典

©Ayane Shindo



ピアノ

田部 京子

©Akira Muto

PROGRAM

シューマン | ピアノ協奏曲イ短調 op.54

ブラームス | 交響曲第1番ハ短調 op.68

※演奏曲目は変更となる場合がございます。
あらかじめご了承ください。

TICKET INFORMATION

全席指定 (税込)
チケット発売日
チケット取扱い

S席 5,000円 A席 3,500円 B席 2,500円

2026年2月2日(月) 午前10:00~

一般販売

神奈川フィル・チケットサービス

045-226-5107(平日 10:00~17:00)

<https://piagettii.s2.e-get.jp/kanaphil/pt/> (24時間受付)

※本公演の一部座席につきましては、招待席・関係者席として、事前に主催者側で確保させていただいております。あらかじめご了承ください。

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。 ※出演者は都合により変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

主催：横浜信用金庫 (ys1280-C_renkei@yokoshin.co.jp)



音楽がつなぐ、地域と地域、心と心

横浜信用金庫は、「令和6年能登半島地震」で被災した地域の復興を願い、当初より能登の復興支援を行っている地元の信用金庫と連携し、継続的な支援に取り組んできました。

これまで、J1リーグ横浜F・マリノスのホームゲームが行われる日産スタジアムで来場者向けに2回呼びかけたことや、多くの県内企業が集まる大さん橋ホールにおける商談会において、能登地域の生産者さまの商品を紹介するブースを設けるなど、能登地域の魅力を伝える生産者さまを応援する活動を続けてきました。

本チャリティーコンサートでは、能登半島地域の復興支援にお役立ていただくよう入場料の一部を寄付させていただきます。

音楽を楽しむひとときが、遠く離れた誰かの力になる。

あなたの拍手が、未来へのエールになります。

能登半島への想いを音楽に乗せて、ともに祈りともに歩む時間を過ごしましょう。

皆様のご来場とご支援をお願い申し上げます。

～クラシックを大切に100年先の未来へ～

ブラームス交響曲第1番は、過去への真摯な感謝と未来への創造を20年熟考した珠玉の名作です。19世紀の混沌としたロマン派時代に光明を見出した不屈の精神は、当時の多様な価値観の中から唯一無二とも言える交響曲を創作しました。ブラームスの繊細な響きと深い情感を音楽監督沼尻竜典の指揮、神奈川フィルの演奏で聴いていた

できます。前半は10代からソリストとして活躍し、ドイツ在住の研鑽時代に多数の国際コンクールにおいて受賞を重ねたベテランの田部京子さんの演奏で、シューマン／ピアノ協奏曲です。シューマンは、先輩としてブラームスに多くのアイデアを教示し、同時代のドイツ音楽を未来に導いた立役者です。

沼尻 竜典 [指揮] Ryusuke NUMAJIRI

神奈川フィルハーモニー管弦楽団音楽監督。ベルリン留学中の1990年、ブザンソン国際指揮者コンクールで優勝。以後、ロンドン響、モントリオール響、ベルリン・ドイツ響、ベルリン・コンツェルトハウス管、フランス放送フィル、トゥールーズ・キャピトル管、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ響、シドニー響、チャイナ・フィル等、世界各国のオーケストラに客演を重ねる。国内外で数々のポストを歴任。ドイツではリユーベック歌劇場音楽総監督を務め、オペラ公演、劇場専属のリユーベック・フィルとのコンサートの双方において多くの名演を残した。ケルン歌劇場、バイエルン州立歌劇場、ベルリン・コーミッシェ・オーパー、バーゼル歌劇場、シドニー歌劇場等へも客演。16年間にわたって芸術監督を務めたびわ湖ホールでは、ミヒャエル・ハンペの新演出による《ニーベルングの指環》を含め、パイロイト祝祭劇場で上演されるワーグナー作曲の主要10作品をすべて指揮した。14年には横浜みなとみらいホールの委嘱でオペラ《竹取物語》を作曲・初演、国内外で再演されている。17年紫綬褒章受章。

田部 京子 [ピアノ] Kyoko TABE

17歳で日本音楽コンクール優勝。ベルリン芸術大学に学び、ミュンヘン国際音楽コンクール(ARD)ほか入賞多数。バイエルン放送響、バンベルク響、モスクワ・フィルをはじめ多数の国内外のオーケストラと共演、世界のトップアーティストから厚い信頼を寄せられている。CDは35枚以上をリリース、その多くが国内外で特選盤に選出。また、作曲家の吉松隆から献呈されたピアノ協奏曲「メモ・フローラ」、「シューベルト@ピアノ協奏曲」の世界初演でも広く注目を集める。2020年には、ベートーヴェンの「ピアノ協奏曲ニ長調op.61a」と「皇帝」をサントリーホールで一夜に2曲演奏し高い評価を得ている。2023年にCDデビュー30周年を迎え、リリースされた「メロディー」も特選盤に選出、好評を博している。2003年から続くシューベルト、シューマン、ベートーヴェン、ブラームスなどのリサイタルシリーズは大成功を取め、2024年スタートの『-SHINKA- 進化×深化×新化』も高評価を得ている。第一線で演奏活動を続け、日本を代表する実力派ピアニストとして人気を集めている。

公式HP：<https://www.kyoko-tabe.com>

神奈川フィルハーモニー管弦楽団 [管弦楽] Kanagawa Philharmonic Orchestra

1970年神奈川県を本拠地とする唯一のプロ・オーケストラとして発足。地域に密着した音楽文化の創造をミッションとして、神奈川県全域をはじめ、全国各地で幅広い活動を続けている。1978年に一般財団法人、2014年には公益財団法人として認定されている。横浜・川崎を中心とした定期演奏会や県内各地を回る巡回公演などの主催公演を開催。音楽教育にも積極的で、小中学校での音楽鑑賞教室を全国各地で開催し、広い世代に音楽の魅力を伝えている。また、医療機関や特別支援学校への出張演奏も行っている。指揮者陣には、音楽監督に沼尻竜典、名誉指揮者に現田茂夫、特別客演指揮者に小泉和裕を擁しており、人気・実力ともに益々注目されているオーケストラである。

